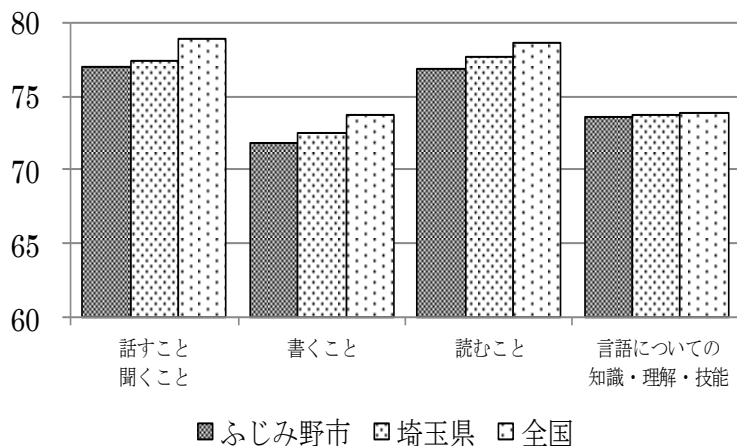


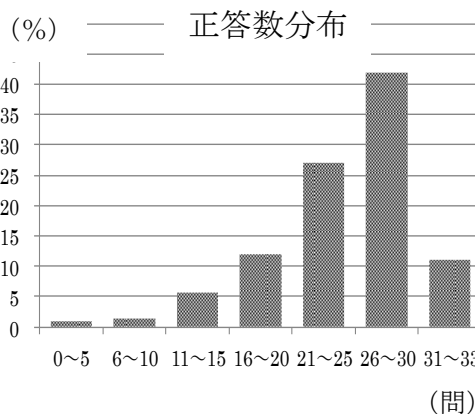
## 平成28年度 全国学力・学習状況調査結果について（中学校3年生）

**国語** 無解答率が高く、「書く力」に課題がある。

国語A（知識）

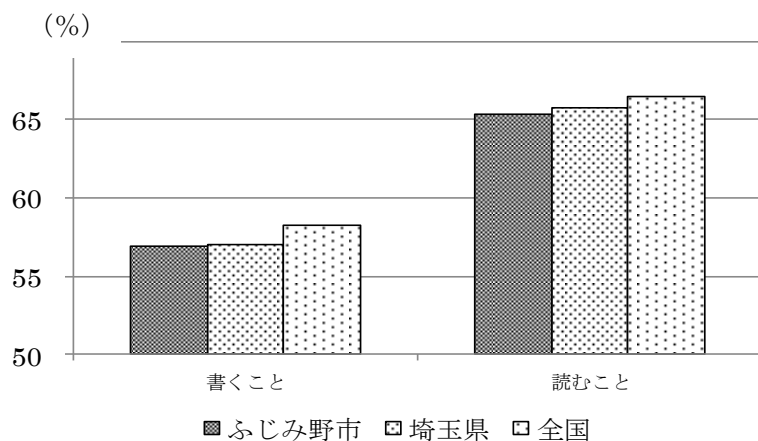


国語A 平均正答率(%)		
ふじみ野市	埼玉県	全国
74.6	74.9	75.6

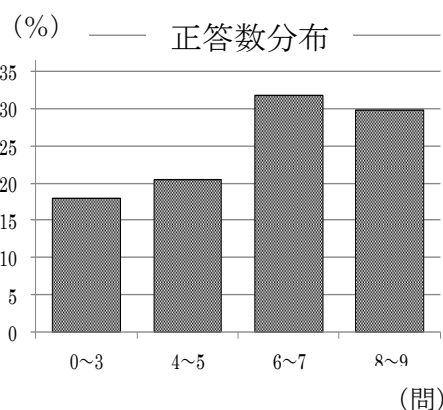


漢字を正しく書く、文章に即して適切な語句を選択するなど、基礎的基本的な問題は正答率が高い傾向にあります。互いの発言を検討して自分の考えを広げる、伝えたい事柄について根拠を明確にして書くなど、「話すこと・聞くこと」「書くこと」の無解答率が高い傾向にあります。

国語B（活用）



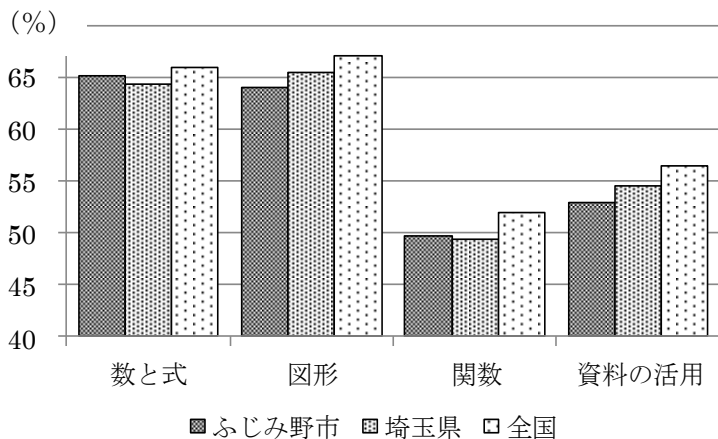
国語B 平均正答率(%)		
ふじみ野市	埼玉県	全国
65.3	65.6	66.5



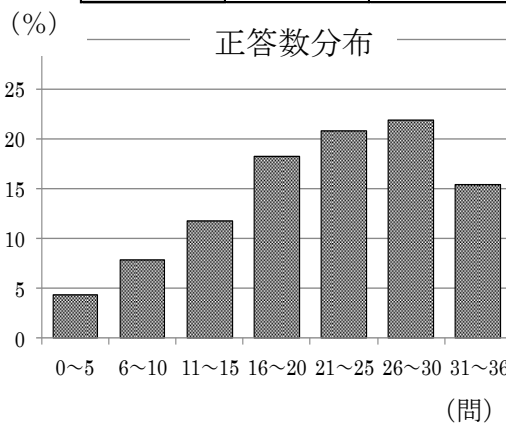
全国的な傾向と同様に、文章や資料などから必要な情報を読み取り、根拠を明確にして自分の考えを書く問題の正答率は低く、無解答率が高いです。必要な情報を適切に読み取り、自分の考えを整理しながら書く活動を積極的に取り入れるなど、言語活動を工夫した授業改善に取り組みます。

**数学** 得た知識を活用して表現する力に課題がある。

数学A (知識)

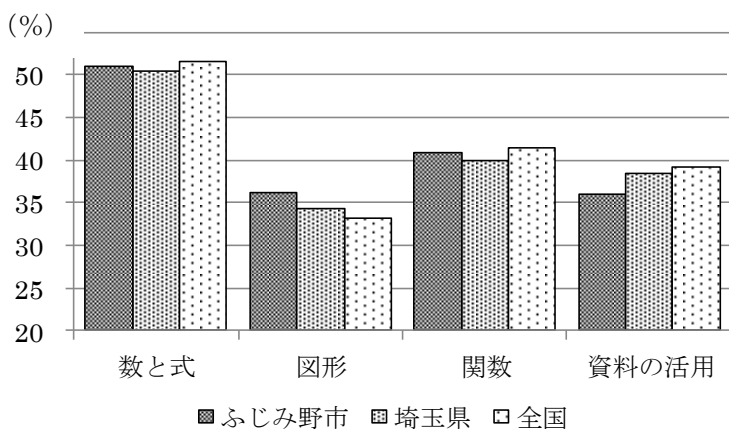


数学A 平均正答率 (%)		
ふじみ野市	埼玉県	全国
60.6	60.3	62.2

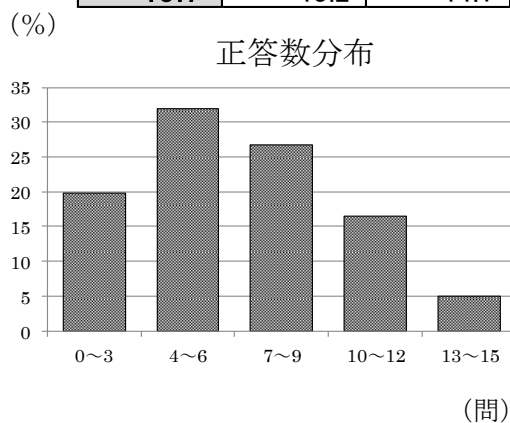


計算問題や図形の性質を理解して角の大きさを求めたり、合同条件を求めたりする問題は正答率が高いです。全国的な傾向と同様に、具体的な事象における2つの数量関係を式で表したり、資料を整理した表から数値の特徴を読み取ったりする問題は正答率が低く、無解答率も高いです。

数学B (活用)



数学B 平均正答率 (%)		
ふじみ野市	埼玉県	全国
43.7	43.2	44.1



必要な情報を選択して処理したり、問題場面を捉えて考察し、解答を得たりする問題は正答率が高いです。しかし、全国的な傾向と同様に、図形の合同を利用した証明など、得た知識を活用して解く記述式の問題の正答率は低く、無解答率も高いです。生徒が、自分の考えを整理し、記述してまとめる時間を確保する等、授業改善を図り、思考力・判断力・表現力の育成に努めてまいります。